



金透坂



令和6年 12月20日(金) 学校だよりNo.41 発行責任者 校長 嶋 忠夫

いよいよ第2学期も残り1日となりました!

はやいもので、82日間という長い第2学期も残り1日となりました。インフルエンザが流行し、学級閉鎖を行いました。今日から全学級が登校できました。

校舎内を見てもみますと、昇降口には運営委員会がクリスマスの飾り付けをし、朝のあいさつ運動もサンタクロースになって元気いっぱい行っています。また、特設音楽部の保護者会の皆様が大きなクリスマスツリーを飾ってくださいました。1年生教室の壁面には、子どもたちが作ったすてきなクリスマスリースが飾られています。生け花クラブも靴下の花器にすてきな花を生けた作品が飾られています。今月の歌は「ジングルベル」で、各教室から元気な歌声が聞こえてきます。クリスマスモード一色の金透小学校で、ワクワクした気持ちになります。子どもたちも楽しい気持ちで2学期を終えられそうです。

これまでの保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援に改めて感謝申し上げます。



ちょっといい話

12月16日、郡山市市制施行100周年に合わせて自主制作したデジタル写真DVDを市内全小学校にご寄付いただき、その寄付受納式に市内小学校を代表して本校3年生が参加しました。このDVDは、音楽団体である深音グループ様が作曲した音楽に、地元の写真家の方が撮影した市内の街並みや伝統芸能等の写真を載せたものです。

3年生の皆さんは、今年1年間、「祝100周年!郡山のじまんを知りたい!伝えたい!」をテーマに社会科や総合的な学習の時間を使って、郡山市について追究してきました。当日は、インフルエンザのため12名と少ない3年生でしたが、立派にDVDをいただくとともに、自分たちが追究してきた郡山市の自慢を堂々と発表することができました。おいでいただいた深音グループの方や写真家の方々は、立派な発表に驚かれて、とても喜んでいられました。すごいぞ!3年生!

